

授業科目名	生涯スポーツ		科目コード	204003	
開講クラス	こども未来科	コース	保育士・幼稚園教諭	学 年	1 年
担当教員	甲斐 義教		実務経験教員 (<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無)		
	実務経験内容 公立小・中学校にて体育教諭や講師を約30年の経験と宮崎総合学院・宮崎情報ビジネス専門学校・高等課程常勤講師3年経験を活かし、運動を行う楽しさ・観る楽しさ・企画運営する楽しさ等の活動を通して、幅広い世代や様々な方へのスポーツ活動の実践に繋がる授業を展開する。				
開講時期	前期・ <input checked="" type="checkbox"/> 後期・通年・特別講義・その他		授業コマ数	30 時間	
	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 ・ 選 択 ・ 選択必須		単 位 数	1 単位	
使 用 テキスト1	書 名	生涯スポーツ			
	著 者	通信教育部			
	出版社	近畿大学九州短期大学			
使 用 テキスト2	書 名				
	著 者				
	出版社				
参考図書	玉木正之「スポーツとは何か」講談社				
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他 ()				
<授業の目的・目標> ・ 学生が幼児期及び青年期における運動・スポーツの意義や果たすべき役割を理解することができる。 ・ 学生が子どもや障がい者を対象とした運動・スポーツ活動に関する基礎的な技能を習得することができる。 ・ 学生が子どもや障がい者や高齢者を対象とした運動・スポーツ活動のレパートリーを増やすことができる。					
<授業の概要・授業方針> 各種スポーツ(バレーボール、など)の技能の向上を中核目標としながら、スポーツ文化が形成されてきた歴史的、風土的、社会的背景についての理解を深めたい。さらに「生涯スポーツ」や「Sports for all」の理念を推進していく上での課題を、現代のスポーツ現象(勝利至上主義、商業主義など)を批判的に検討する中で、明らかにしていきたい。また、中核目標である「できる」ことに加え、「わかる」ことや「みんながうまくなること」を共通目標に設定し、グループ学習における集団的・組織的活動を重視しながら、「計画の立案ー実践ー総括ー再計画」(保育者として指導計画を作成する際に必要な実践的な思考サイクル)を身につけてもらいたい。					
<成績基準・評価基準> ・ 授業感想文・課題レポート・実技中のグループワークへの取り組み 80 点以上 優 70 点以上良 60 点以上 可とする					
<使用問題集・注意事項>					

＜授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他＞		
授業科目名		生涯スポーツ
回	授 業 内 容	備 考
1	オリエンテーション	
2	並び方・並ばせ方、体操隊形	
3	体操・行進	
4	種具を使った遊び 個人・ペア	
5	バトミントンバウンド	
6	卓球バウンド	
7	イレギュラーボールキャッチ	
8	障がい者とスポーツ	
9	車いすの操作	
10	グループ演習	
11	ボールを使った遊び なかあてゲーム・タッチボール	
12	ミニバレーボール（体験・分析）	
13	自分達で楽しめるスポーツやルールの考察	
14	自分達で楽しめるスポーツやルールの考察、感想	
15	確認・発表	
16	ラジオ体操・柔軟体操（ストレッチ・ヨガ）	
17	種類の違うボールを活用して ペア	
18	種類の違うボールを活用して グループ	
19	バトミントン（体験・分析）	
20	整理体操	
21	リズム運動	
22	ステップで体を動かす	
23	日常で使えるストレッチ①	
24	日常で使えるストレッチ②	
25	慣れ親しみのある音楽に合わせて 表現体操①	
26	慣れ親しみのある音楽に合わせて 表現体操 考察	
27	慣れ親しみのある音楽に合わせて 表現体操②	
28	慣れ親しみのある音楽に合わせて 表現体操 考察	
29	慣れ親しみのある音楽に合わせて 表現体操 実践	
30	まとめ・感想レポート	

